

従業員数74人。全員が一人丸となり、さまざまな社会インフラを支えている

新体制の2年目。確実な事業承継に向けた改革を推進

北海バネ

小樽市鏡函2丁目54番8号
☎0134-60-3501 <https://www.hokkai-bane.com/>

造田弘幸社長

「北海バネ」は22年4月に、北洋事業承継ファンドからの出資を受け、ソニー系グループ企業で社長を務めた造田弘幸社長が就任。23年は社内改革が実を結んだ。

働き方改革を推進するための事業計画を策定し、課題を確実に改善してきた。道半ばですが、活動指標を社員と共有した事で組織力の底上げにつながり、3半期連続で増収増益を達成できました」と話す。

用締結軌道バネ、除雪機械用パーツや降雪センサーなども手掛ける。「パーツなので目立つ製品



ではありませんが、農業、自然エネルギー、交通、送電、

されるなど活躍の

内改革が実を結んだ。

道内唯一のバネ総合メーカーとして、多種多様なバネを製造する。農機に用いられる

除雪、融雪など社会インフラの維持には欠かせないものばかりです。品質と納期をしっかりと担保して社会に貢献したい」と造田社長。

場は世界に広がっている。

「DXによる生産性向上や営業活動強化、

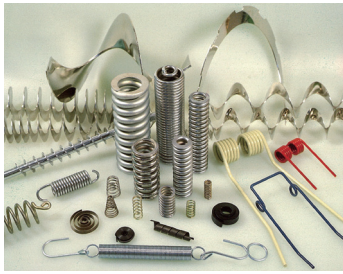
コンベアやアンカーに使用されるスパイラル製品、地下鉄

23年には展示会や商談会へ積極的に参加したほか、取引先への提案活動に注力した事で新規案件の受注も増加。同社のスパイラル製品が、

盤も強化し、評価制度や人事制度を一新した。個別目標の設定で、社員のモチベーションとともに生産性が向上し、利益を社員に還元する好循環を生み出している。



降雪センサー「スノーハンター」が北のブランド2024で金賞を認証



顧客の要望に応え、オーダーメイドで製作する



徹底した品質管理で1つ1つ丁寧に製作する製造現場。



1つ1つ丁寧に

23年には展示会や商談会へ積極的に参加したほか、取引先への提案活動に注力した事で新規案件の受注も増加。同社のスパイラル製品が、発展途上国の災害復興支援計画に採用

「24年春には新倉庫を建設し、在庫管理を効率化する。進行中の新規案件も複数あり、飛躍の年にしたい」と造田社長。